

平成22年8月19日

国土交通省海事局

関水康司（せきみずこうじ）国際海事機関（IMO）海上安全部長の
IMO事務局長選挙への擁立について

1. 日本政府は、次期IMO事務局長選挙への我が国からの候補として、関水康司IMO海上安全部長を、擁立する。
2. IMOは、海上の安全、海洋汚染の防止等の海事問題に関するルール策定において主要な役割を果たしている国連専門機関であり、99%（重量ベース）の物資を海上輸送に頼る我が国にとって、重要な国際機関である。
3. 関水部長は、IMO事務局において20年以上にわたり要職を歴任し、海洋環境部長を経て、現在、海上安全部長を務めており海事分野において豊富な専門知識を有し、国際的な知名度も高い。最近では、ソマリア沖海賊対策にも手腕を発揮するなど、そのリーダーシップは高い評価を得ており、次期IMO事務局長として最適な候補と考えている。
4. 本件選挙の正式な公示は、本年11月の第105回IMO理事会の後に行われ、来年6月に選挙が行われる予定であるが、我が国としては、今後、各国からの支持を得るべく全力を尽くす考えである。

（参考1）IMO事務局長選挙は、IMO理事国（日本を含む40か国により構成）による無記名投票によって行われる。

（参考2）関水候補略歴

2004-現在 海上安全部長（Director of Maritime Safety Division）

・海上安全部は、IMOにおける筆頭部

・最近では海賊問題にも手腕を発揮

2000-2004 海洋環境部長（Director of Marine Environment Division）

1989-2000 海上安全部・海洋環境部の要職を歴任

問合せ先：国土交通省海事局

（代表）03-5253-8111

総務課国際企画調整室（直通）03-5253-8656

藤田（内線45-601）

安全基準課（直通）03-5253-8636

久保田（内線43-901）、小磯（内線43-922）

※霞クラブ（外務省）にて同時発表。